

# 促成うるい出荷規格要領

平成 26 年 12 月 5 日

JA 全農山形園芸部

## 1. 等級

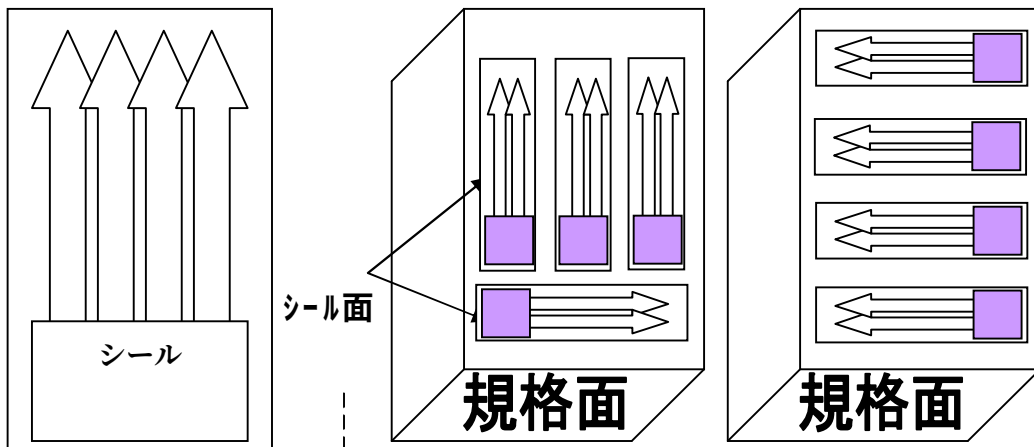
| 区 分 | 選 別 基 準                                                       |
|-----|---------------------------------------------------------------|
| A   | (1) 適切な展葉であるもの<br>(2) 色沢、形状、規格選別が適切なもの<br>(3) 軟白長が12cm以上であるもの |
| B   | (1) Aに次ぐもの                                                    |

## 2. 階級

| 区 分 | 1パック本数 | 1本当り量目  |
|-----|--------|---------|
| 2L  | 2本     | 55g～    |
| L   | 3～5本   | 22g～55g |
| M   | 6～9本   | 13g～22g |
| S   | 10～15本 | 8g～13g  |

## 3. 荷姿

- (1) C-6トレイを使用し、100g×20入りとする。
- (2) うるいシールを貼付し、専用のダンボールを使用する。



並べ方  
長さ、太さなるべく  
そろえるようにする

一番底の段の詰め方      2番目以降の段の詰め方  
一番底の段(1段目)はダンボールの折り目で段差が  
付かない様に上中図のように詰める。以降は横にし  
て詰め、葉の方を順に右・左と揃えてきれいに並べ  
る。

#### 4. 収穫

- (1) 伏せこんだら、モミガラを厚さを15cm程度とし、モミガラを入れてから加温する。
- (2) モミガラから出てきて適度な展葉、緑化に努め、全長22cm～28cm程度で収穫する。

#### 5. 調整

- (1) 量目は115g以上になるようにする。
- (2) 小さいハカマは取り除く。
- (3) 葉や莖のイタミ・トロケ・変色等の障害のあるものは除く。
- (4) 水洗いし水きりを十分に行い、トロケや凍結を防止する。
- (5) ラッピングかけは、『葉先をラップに巻き込まず』、『中で品物がおどらないよう』、『ピンと張ってシワにならないよう』にしっかりと行う。
- (6) 高温時に発生した物については、トロケの発生がないか、個人の段階で出荷直前に確認する。
- (7) うるいシールに生産者コードを必ず付け、ラップの最下部に平行に貼る。
- (8) 箱の等級のAに丸を押さない(格落品の場合丸を押す)。

#### 6. 出荷資材

- (1) ダンボール  
容量 100g×20入り、形式 A、規格 415×300×150
- (2) トレー  
C-6
- (3) うるい専用シール
- (4) ラップ  
通常ラップ
- (5) 新聞紙  
凍結の恐れがある場合に使用する。使用期間は別途連絡する。

以 上